

町内会は私たちの大切なパートナー

毎日の安全・安心な暮らしのために、 コミュニティづくりに参加しませんか？



10月は町内会加入促進啓発推進月間 問合せ先 市連合町内会事務局 (☎31-4255)

町内会とは



町内会は、住民の皆さんにとって一番身近な自治組織で、お互いに協力し合い、支え合いながら、住みよいコミュニティづくりに取り組んでいます。市と町内会は協働による市民主体のまちづくりを推進するため、さまざまな取り組みを進めています。

町内会の“地域のために”“みんなのために”という思いが、日々の何気ない生活を支えています。

町内会活動に参加するメリット

一番のメリットは、町内会活動を通して、地域の人たちとのつながりができることです。顔見知りの多い地域では、空き巣や放火を未然に防いだり、不審者から子どもを守る可能性も高くなります。

災害時や一人では解決できない問題に直面した際には「人とのつながり」が大きな力になります。

“地域のために”“みんなのために”という思いによって現在もさまざまな工夫を凝らし、町内会活動がなされており、日々の何気ない生活は町内会活動によって支えられています。

町内会を運営する皆さんに向けて、市連合町内会では「町内会運営の手引き」を作成しています。

詳しくは、市連合町内会へお問い合わせください。



町内会ではこんな活動をしています！



●防犯灯や街路灯の維持管理

毎日通る道路を明るく照らしているのは町内会が設置した防犯灯や街路灯です。電気料金は、町内会費で賄っています。

町内会では、明かりのない暗いまちにならないように管理しています。



●子どもたちの見守り隊

小学生の登下校路で声をかけたり、交差点での安全を見守ったりしている人の姿を見たことはありませんか。子どもたちを地域の宝と考える町内会のボランティアの皆さんの活動です。



●町内を防犯パトロール

子どもたちを守ることはもちろん、地域から犯罪や事故をなくそうと、町内会の防犯パトロールを行っています。

危険な場所や、不審者の見回りを積極的に行い、地域を守っています。

●地域の交流・健康イベント開催

たくさんの人たちとの交流で強い絆と集うことの楽しさを目的に行われているレクリエーションやラジオ体操、盆踊り、運動会、いきいき元気サロンなども町内会の行事です。



●福祉・防災

高齢者世帯等への声かけ活動・見守り・交流、もしもの災害に備える避難・防災訓練を行ったり、お互いに必要な時に助け合ったりして協力し合います。



●環境美化活動

道路沿いや公園の花壇整備、道路や公園の草刈り・清掃活動、春の全市一斉清掃や秋の自主清掃運動、集団資源回収、町内や学校周辺の除雪なども町内会で行っています。



まだ町内会に加入していない方は、ぜひ、この機会に加入しませんか？

町内会に加入を希望される方は電話、メールまたはファクスでお申し込みください。後日、お住まいの地域の町内会担当者から連絡します。

①電話によるお申し込みは氏名、住所、連絡先を市連合町内会 (☎31-4255) へ伝えてください。

②メール・ファクスによるお申し込みは右記の二次元コード、または市ホームページ「町内会」から加入申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、市連合町内会 (☐ rencyo946@bz03.plala.or.jp ☎23-2101) へ送ってください。



秋の自主清掃について

- 10月12日(土)～20日(日)の期間で、町内会、学校関係、その他各団体が実施日を設定してください。
- 実施する町内会は、10月10日(木)までに、実施計画書を市役所2階連合町内会に提出してください。
- 連合町内会に加入していない町内会および自治会は、市環境事業課に計画書をご提出ください。なお、計画書が届いていない町内会および自治会は、その旨、市環境事業課 (☎31-4551) へご連絡ください。

- 自主清掃では、道路や公園等公共の場を清掃してください。
- 集めたごみは、「環境美化活動用ごみ袋」「ボランティア袋」または「自主清掃と表示した透明か半透明の袋」に入れ、可燃ごみの収集日に可燃ごみと同じ場所に排出してください。
- 日々の生活から出たごみは、この袋に入れないでください。
- まとまったごみや大きなごみなどを発見した場合は、回収せずに市環境事業課 (☎31-4551) へご連絡ください。
- ごみ処理施設へ自己搬入をする場合は、処理手数料が掛かります。
問合せ先 連合町内会事務局 (☎31-4255)
市環境事業課廃棄物対策係 (☎31-4551)